

(様式第9)

九大院医医第98号
平成19年10月3日

厚生労働大臣 殿

九州大学病院長
水田 祥

九州大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告致します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	310 人
--------	-------

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	523人	0人	523人	看護業務補助	22人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	174人	0人	174人	理学療法士	9人	臨床検査技師	81人
薬剤師	56人	0人	56人	作業療法士	4人	衛生検査技師	2人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	5人	その他	0人
助産師	32人	0人	32人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	1047人	8人	1053人	臨床工学技士	9人	医療社会事業従事者	2人
准看護師	3人	0人	3人	栄養士	0人	その他の技術員	5人
歯科衛生士	15人	0人	15人	歯科技工士	5人	事務職員	227人
管理栄養士	5人	0人	5人	診療放射線技師	62人	その他の職員	44人

※ 非常勤欄は非常勤の単純人数

※ 合計欄は非常勤を常勤換算した人数と常勤の人数の合計(小数点第2位を切り捨て)

- 8. 入院患者、外来患者及び調剤の数
歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	1,032.8 人	31.7 人	1,064.5 人
1日当たり平均外来患者数	1,772.9 人	585.6 人	2,358.6 人
1日当たり平均調剤数		3,731.3 剤	

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨、頭蓋骨の観血的移動術	有・無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
・溶血性貧血症の病因解析ならびに遺伝子解析診断法	有・無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電気刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・Open MRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するYag Laserによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィー症のDNA診断	有・無	人
・SDI法による抗癌剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	1人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
・マス・スペクトロメリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前癌病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	0人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	12人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	2人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
・悪性黒色腫、乳癌におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有・無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変非侵襲診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・特発性男性不妊症・性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・胎児尿路-羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・遺伝性コプロポルフィリン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・固定腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/> 無	人
・膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	6人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗癌剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	人
・高発癌性遺性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定および病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/> 無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・膀胱尿管逆流に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・樹状細胞と腫瘍抗原ペプチドを用いた癌ワクチン療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節移転に対する腹腔鏡リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	人
・下肢静脈に対する血管レーザー治療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するYag-Laserによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/> 無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抹消血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抹消血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合レーザー焼却術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（歯科）	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	4人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・レーザー応用によるう蝕除去・スクーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・耳鼻いんこう領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
眼底三次元画像解析	有・ <input type="radio"/> 無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靱帯組織の凍結保存	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input type="radio"/> 無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	154人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	47人
・多発性硬化症	173人	・ウェゲナー肉芽腫症	12人
・重症筋無力症	144人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	51人
・全身性エリテマトーデス	356人	・他系統萎縮症	25人
・スモン	8人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	54人	・膿疱性乾癬	6人
・サルコイドーシス	113人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・筋萎縮性側索硬化症	56人	・原発性胆汁性肝硬変	91人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	182人	・重症急性膵炎	12人
・特発性血小板減少性紫斑病	98人	・特発性大腿骨頭壊死症	167人
・結節性動脈周囲炎	16人	・混合性結合組織病	31人
・潰瘍性大腸炎	266人	・原発性免疫不全症候群	40人
・大動脈炎症候群	57人	・特発性間質性肺炎	13人
・ピュルガー病	40人	・網膜色素変性症	100人
・天疱瘡	22人	・プリオン病	
・脊髄小脳変性症	76人	・原発性肺高血圧症	14人
・クローン病	214人	・神経繊維腫症	22人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	20人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	5人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	4人
・パーキンソン病関連疾患	167人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	6人
・アミロイドーシス	10人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	5人
・後縦韧带骨化症	50人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン舞踏病	1人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週2回程度 月8回程度		
剖検の状況	剖検症例数	92 例	部検率 49.19 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
非血縁者間の同種血液幹細胞移植による悪性腫瘍の治癒率の向上に関する研究	原田実根	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	520	補委 がん研究助成金
病態モデルマウスを利用する血液悪性疾患の進展メカニズムの解明	原田実根	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	480	補委 文部科学省
抗がん剤耐性を誘導する細胞内シグナル伝達分子の同定と固形癌化学療法への応用	中野修治	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	150	補委 文部科学省
膜型TNF- α の機能解析と自己免疫疾患の病態解明ならびに治療への応用	堀内孝彦	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	220	補委 文部科学省
APRILおよびBAFFの機能解析と自己免疫疾患発症への関与の検討	塚本 浩	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	160	補委 文部科学省
原発性胆汁性肝硬変における胆管の抗原提示細胞や標的細胞としての役割の解明	下田慎治	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	170	補委 文部科学省
好中球造血におけるG-CSF受容体シグナルとC/EBP α とのクロストークの解明	亀崎健次郎	血液・腫瘍内科 免疫・膠原病・感染症内科	170	補委 文部科学省
尿毒症性脳障害における酸化ストレスの関与とエリスロポエチンの脳保護に関する研究	鶴屋和彦	腎・高血圧・脳血管内科	170	補委 文部科学省科学研究費
下部消化管疾患におけるフォスホリパーゼA2の遺伝子解析	松本主之	消化管内科	90	補委 文部科学省科学研究費
炎症性腸疾患患者の各種治療前後における表面マーカーおよびケモカイン発現の検討	矢田親一朗	消化管内科	70	補委 文部科学省科学研究費
炎症性腸疾患におけるヘムオキシゲナーゼの抗炎症作用に関する検討	中道郁夫	消化管内科	190	補委 文部科学省科学研究費
厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」クローン病の薬物療法	飯田三雄	消化管内科	150	補委 厚生労働科学研究費
Wntシグナル抑制によるステロイド骨粗鬆症発症の分子機構の解明と発症予測法の開発	高柳涼一	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	360	補委 文部科学省科学研究費(基盤研究B)
高精細画像観察によるステロイドパルス療法の分子機構の解明と効果予測システムの構築	高柳涼一	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	200	補委 文部科学省科学研究費(萌芽研究)
性分化に及ぼす性ステロイド合成・作用系異常に関する基礎的、臨床的研究	柳瀬敏彦	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	1,660	補委 文部科学省科学技術研究費(特定領域研究)
副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	柳瀬敏彦	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	150	補委 厚生労働省科学研究費 難治性疾患克服研究事業
男性ホルモンの低下に起因する老年病の治療戦略 とその機序に関する総合研究	柳瀬敏彦	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	100	補委 厚生労働科学研究費 長寿科学総合研究事業

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
間脳下垂体機能障害に関する調査研究	柳瀬敏彦	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	60	①補委 厚生労働省科学研究費 難治性疾患克服研究事業
造血障害の研究・教育交流拠点の形成とアジア血液学の創出	牟田耕一郎	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	770	①補委 日本学術振興会
慢性膵炎転帰調査における膵性糖尿病に関する検討(治療法の確立)	伊藤鉄英(分担研究者)	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	100	①補委 厚生労働省科学研究費 難治性疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班
炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究	中村和彦(分担研究者)	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	400	①補委 厚生労働省科学研究費 難治性疾患克服研究事業
NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の病態解明と治療法の確立	中牟田誠 遠城寺宗近 古藤和浩 井口登興志	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	220	①補委 日本学術振興会
NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の病態解明と治療法の開発検討	遠城寺宗近 古藤和浩 加藤正樹	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	50	①補委 臨床研究奨励基金
非アルコール性脂肪肝炎に対する各種漢方製剤の効能評価	遠城寺宗近 古藤和浩 加藤正樹 樋口野日斗	内分泌代謝・糖尿病内科 肝臓・膵臓・胆道内科	50	①補委 (財)日本漢方医学研究所
視神経脊髄型多発性硬化症のIL-17産生性T細胞の認識自己抗原とその役割の究明	吉良潤一	神経内科	800	①補委 文部科学省科学研究費
筋萎縮性側索硬化症に対するG-CSF療法の開発	吉良潤一	神経内科	200	①補委 文部科学省科学研究費
アルツハイマー病における細胞内アミロイドβを標的とする治療薬開発	大八木保政	神経内科	220	①補委 文部科学省科学研究費
てんかん性放電抑制に対する頸部冷却治療—てんかん動物モデルでの検討	重藤寛史	神経内科	200	①補委 文部科学省科学研究費
視神経脊髄型多発性硬化症の疾患感受性遺伝子のワールドワイドな解析とその意義の検討	三野原元澄	神経内科	130	①補委 文部科学省科学研究費
視神経脊髄型多発性硬化症の病態解析—血管関連因子を中心に—	小副川学	神経内科	210	①補委 文部科学省科学研究費
免疫性神経疾患に関する調査研究	吉良潤一	神経内科	6,760	①補委 厚生労働省科学研究費
軸索傷害型ギラン・バレー症候群の抗神経毒素療法の開発に関する研究	吉良潤一	神経内科	1,500	①補委 厚生労働省科学研究費
筋ジストロフィーおよびその関連する疾患の病態生理の解明と治療薬物の開発に関する研究	吉良潤一	神経内科	100	①補委 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
難治性ニューロパチーの病態に基づく新規治療法の開発	吉良潤一	神経内科	55	補委 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費
アルツハイマー病の神経細胞死を抑制する薬剤の開発	大八木保政	神経内科	200	補委 独立行政法人 科学技術振興機構
脊髄損傷患者の血圧調節失調を克服するためのバイオニック血圧制御システムの開発(基盤S)	砂川賢二	循環器内科	3,458	補委 日本学術振興会
迷走神経刺激による動脈硬化プラーク安定化の試み(萌芽)	砂川賢二	循環器内科	330	補委 日本学術振興会
ナノテクノロジーによる機能的・構造的生体代替デバイスの開発	砂川賢二	循環器内科	780	補委 厚生労働省
植え込み型突然死防止装置の開発	砂川賢二	循環器内科	350	補委 厚生労働省
シミュレーション技術の革新と実用化基盤の構築	砂川賢二	循環器内科	150	補委 科学技術振興機構
難燃性マグネシウムをプラットフォームとする世界初の生体完全吸収性ステントの開発(萌芽)	江頭健輔	循環器内科	330	補委 日本学術振興会
動脈硬化病変(再狭窄、不安定プラーク)に対する画期的血管内治療システムの創製- 壺長類モデル作製から臨床応用まで -	江頭健輔	循環器内科	2,869	補委 厚生労働省
動脈硬化病変(再狭窄、不安定プラーク)に対する画期的血管内治療システムの創製- 壺長類モデル作製から臨床応用まで -	江頭健輔	循環器内科	300	補委 財団法人医療機器センター
難燃性マグネシウムをプラットフォームとする世界初の生体完全吸収性遺伝子溶出ステントの開発	江頭健輔	循環器内科	150	補委 代謝異常治療研究基金
難燃性マグネシウムをプラットフォームとする世界初の生体完全吸収性遺伝子溶出ステントの開発	江頭健輔	循環器内科	200	補委 福田記念共同研究助成
高血圧における心血管中枢内Rac1を介した活性酸素産生の役割(基盤C)	廣岡良隆	循環器内科	150	補委 日本学術振興会
高血圧における老化促進因子としての脳内活性酸素をターゲットとした診断・治療法の開発	廣岡良隆	循環器内科	700	補委 厚生労働省
血管病変形成におけるアポトーシスの役割の解明とステント内再狭窄治療への応用(基盤C)	市来俊弘	循環器内科	220	補委 日本学術振興会
日本人急性冠動脈症候群における冠動脈形成術前スタチン投与の有効性に関する臨床疫学研究	戸高浩司	循環器内科	190	補委 日本学術振興会
遺伝情報を用いた虚血性心疾患における日本人特有のリスク層別化および治療戦略の開発	小池城司	循環器内科	180	補委 日本学術振興会